

第23回ファミリーバドミントン大会 参加申込書 令和7年 月 日

連絡先 住所

電話

チーム名	
代表者氏名	
チームのプロフィール	

	氏名	性別	生年月日
1			
2			
3			
4			
5			
6			

※上記は大会冊子に記載します。

※生年月日は、H9.10.19 などのように記入してください。

ファミリーバドミントンって、どんなスポーツ？

コート の広さは、バドミントンのダブルス用コート。 ●コートはバドミントンのダブルスコートの広さで、ボールもネットも同じですので、どこの体育館にも設置されています。	ラケット は、シャフトがバドミントンより短い。 ●ラケットはバドミントン用よりシャフトが短い、ファミリーバドミントン専用のラケットです。スポーツ店で市販されています。
シャトル は、スポンジボールに羽をつけています。 ●シャトルは滞空時間を長くするために、スポンジボールに羽をつけています。	チーム構成、人数 は、自由に決められます。 ●チーム構成、人数は各大会の要項などで自由に決められます。

バドミントンとファミリーバドミントンとの違い

バドミントン

- ダブルスの場合は、2人がチームになります。
- ローテーションで攻守が目まぐるしく変わります。
- 柄(シャフト)が長いラケットを使います。
- バドミントン用の羽根(シャトル)を打ち合います。
- 1打で相手コートに返球します。

ファミリーバドミントン

- 一つのサイドに3人のプレーヤーがコートに入ります。
- 前衛と後衛は、ローテーションで変わります。
- 柄(シャフト)が短い専用のラケットを使います。スポンジボールにバドミントンの羽根を付けたシャトルを打ち合います。打ち込み(スマッシュ)は禁止されています。
- 2打以内で相手コートに返球します。ただし、シャトルに触れるのは一人1回です。ラリーが続く、ニュースポーツです。



ゲームの進め方

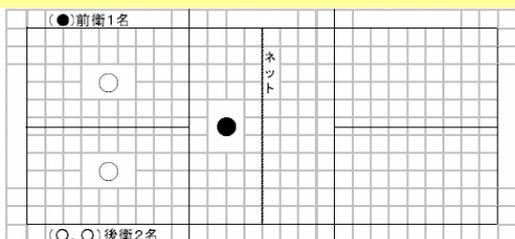
簡単に言うと、バドミントンのコートを使って、「前」1人と「後」2人の3人のプレーヤーが、ラケットでシャトルを打ち合い、2回以内で相手のコートに返すスポーツです。ただし、シャトルに触れるのは一人1回です。得点は1セット15点で、3セット試合して2セットを先にとったチームが「勝ち」となります。

1 まずは相手チームと握手。そしてジャンケン。サーブをとるか、コートをとるか。

まずは相手チームと握手。そしてジャンケンをして勝ったほうが「サーブ」をとるか、「コート」をとるか決めます。

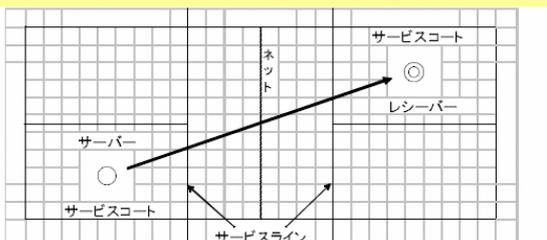
2 コートに入る3人を決めポジションを確認しましょう。

1セット中の3名は、前衛(●)1名、後衛(○)2名です。



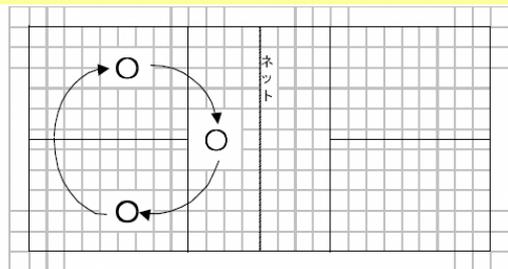
3 サーブは下から打つこと。(シャトルが腰より下)、相手コートの左へ打つことが決まり。

「サーブ」は必ず下から打ち、サーブする人は3人のうち「後ろの右側」にいる人です。サーブを入れるところは必ず相手コートの左側です。相手チームのサーブを受ける人は、「後ろ側の右側」にいる人です。



4 得点を取ったら、時計回りにポジション変更。

相手チームのサーブの時に、自分のチームが勝って得点を取った場合は、時計回りの方向に1つ位置を変わり(ローテーション)、後ろの右側に来た人がサーブをします。



こんな場合は注意しよう

- 後衛はサービスラインより前には出てはいけません。但し前衛はオールコートでのプレーが可能です。
- シャトルは2回以内で相手コートへ返します。ただし、シャトルに触れるのは一人1回です。
- プレーヤーの交代等は、各大会の要項等で自由に決められます。
- チェンジコートは各セットが終わった時に行います。但し3セット目は一方のチームが8点を取った時に行います。
- ラリー中にシャトルを打った瞬間、シャトルが打点よりも下にさがった場合はアウトになります。
- 得点は1セット15点とし、14点オールとなった時は2点先取したチームを勝者としてします。

しまった！！

次のような行為をした場合、相手チームの得点になります。

- オーバーネット ●ホールディング ●ドリブル
- タッチネット ●フットフォルト ●オーバータイムズ
- ボールが競技者の持つラケットでヒットされなかった時